１．基本情報

自治体名	事業番号	事業名
只見町	A-1	自然首都只見（魅）力発信事業

年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	合計額
総事業費	0	10,648,000	14,146,000	16,053,000	15,869,000	56,716,000

対象事業費区分						
情報発信事業				外部人材活用		施設改修
風評調査	体験企画	情報発信	ポータル	外部人材	語り部	
		○				

２．事業の実施状況サマリー

個別の事業名	開始年度	終了年度	具体的な取組内容の実績
只見ふるさとの雪まつりプロジェクションマッピング実施業務	令和4年度	令和7年度	福島県下一の雪まつり大雪像でのプロジェクションマッピング
オンラインツアー実施業務	令和4年度	令和7年度	只見ユネスコエコパークの自然・文化・アクティビティのオンラインイベント、インフルエンサー招へい、ショート動画作成等
ラジオ放送実施事業	令和6年度	令和7年度	全国放送のラジオ番組にて、当町の食や文化等をテーマに魅力を発信
大型LEDビジョン放映業務	令和6年度	令和6年度	ふるさと交流都市千葉県柏市の大型LEDビジョンで、只見町のPR発信

３．アウトプット・アウトカムの達成状況

アウトプット①	福島県下一の雪まつり大雪像でのプロジェクションマッピング				
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
目標		3日間開催	3日間開催	3日間開催	3日間開催
実績		3日間開催	3日間開催	3日間開催	3日間開催

アウトプット②	只見ユネスコエコパークの自然・文化・アクティビティのオンラインイベント、インフルエンサー招へい、ショート動画作成等				
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
目標		4回実施	6回実施	6回実施	5回実施
実績		4回実施	6回実施	5回実施	5回実施

アウトプット③	全国放送のラジオ番組にて、当町の食や文化等をテーマに魅力を発信				
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
目標				5回実施	4回実施
実績				5回実施	4回実施

アウトプット④					
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
目標					
実績					

アウトプット⑤					
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
目標					
実績					

アウトカム①	プロジェクションマッピングは雪まつりイベント来場者前回比10%アップ				
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
目標		前回比10%UP	前回比10%UP	前回比10%UP	前回比10%UP
実績		前回比15%UP	前回比7%UP	前回比-45%	前回比36%UP

アウトカム②	オンラインイベント参加者初回100名、以降回を重ねるごとに10%アップ				
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
目標		100名	725名	1761名	1355名
実績		659名	1601名	1232名	150,440名

アウトカム③	全国放送のリスナー視聴80万人を目指す				
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
目標				80万人	80万人
実績				80万人	80万人

４．風評の払拭に関する目標の達成状況

風評の払拭に関する目標①	設定期間	令和4年度	～	令和7年度	
風評被害払拭を図るため、東日本大震災前のH22年度 観光客数223,000人を目指す。					

目標達成度	従前値	目標値	実績値	実績値の根拠
89%	令和3年度	令和7年度	令和7年度	観光客入れ込み客数統計調査
（単位）	129,957	223,000	198,389	

風評の払拭に関する目標を変更した理由

風評の払拭に関する目標②	設定期間		～		要 変更理由

目標達成度	従前値	目標値	実績値	実績値の根拠
#DIV/0!				
（単位）				

風評の払拭に関する目標を変更した理由

風評の払拭に関する目標③	設定期間		～		要 変更理由

目標達成度	従前値	目標値	実績値	実績値の根拠
#DIV/0!				
（単位）				

風評の払拭に関する目標を変更した理由

風評の払拭に関する目標④	設定期間		～		要 変更理由

目標達成度	従前値	目標値	実績値	実績値の根拠
#DIV/0!				
（単位）				

風評の払拭に関する目標を変更した理由

５．総合評価

事業実施による評価

本事業の取り組みにより、福島県只見町への観光客数は、事業開始前の従前値と比較して約1.52倍へと増加させることに成功した。目標としていた東日本大震災前の年間223,000人には届かなかったものの、4カ年にわたる実施により、大きな成果と成長が見られた。

4カ年で「只見ふるさとの雪まつり」大雪像でのプロジェクションマッピングや、只見ユネスコエコパークの自然・文化・アクティビティを発信するオンラインイベント等の誘客基盤を構築した。

〇令和4年度～5年度（事業初期・課題抽出）

福島県下一の規模を誇る「只見ふるさとの雪まつり」の大雪像を活用したプロジェクションマッピングや、只見ユネスコエコパークの自然・文化・アクティビティを発信するオンラインイベント等の基盤を構築した。令和4年度は、プロジェクションマッピングやオンラインツアーが始めての実施であったが、雪まつりの来場者やオンラインツアーの参加者ともに想定以上の伸びを記録し、施策の有効性を確認した。課題は、風評払拭に向け、新たなターゲット層の拡大と認識。

〇令和6年度～７年度（施策の拡充）

プロジェクションマッピングやオンラインツアー実施だけではなく、ターゲット層の拡大に向け、SNS整備やPR動画作成などを実施した。特に反響が大きかったのは、只見町と舞台に作成したショートドラマで、SNS上での情報拡散が活発化し、視聴回数が約150万回となった。

以上のことから、当町の正しい情報と魅力発信により、総じて、本事業は風評被害の払拭と誘客に大きく貢献したと評価する。

１．基本情報

自治体名	事業番号	事業名
只見町	A-2	只見ユネスコエコパーク・ワークスポーツ体験交流事業

年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	合計額
総事業費	0	9,065,000	1,672,000	3,194,000	3,197,000	17,128,000

対象事業費区分						
情報発信事業				外部人材活用		施設改修
風評調査	体験企画	情報発信	ポータル	外部人材	語り部	
	○					

２．事業の実施状況サマリー

個別の事業名	開始年度	終了年度	具体的な取組内容の実績
只見ユネスコエコパーク・ワークスポーツ体験交流事業	令和4年度	令和7年度	キッズスポーツ等体験交流及びウォーキングイベント
ワーケーション等誘致業務	令和4年度	令和4年度	サテライトオフィス誘致支援や地域振興を行う

３．アウトプット･アウトカムの達成状況

アウトプット①	キッズスポーツ等体験交流の実施（年１回）				
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
目標		1回	未実施	1回	1回
実績		1回	未実施	1回	1回

アウトプット②	ウォーキングイベントの実施（年１回）				
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
目標			1回	1回	1回
実績			1回	1回	1回

アウトプット③	企業ワーケーションの誘致イベントへの参加				
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
目標		3回			
実績		3回			

アウトプット④					
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
目標					
実績					

アウトプット⑤					
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
目標					
実績					

アウトカム①	ニュースポーツ体験、キッズスポーツ等体験交流の県外参加者				
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
目標		30名	未実施	30名	30名
実績		113名	未実施	17名	10名

アウトカム②	ウォーキングイベントの参加者				
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
目標			150名	200名	250名
実績			154名	207名	245名

アウトカム③	企業ワーケーションの誘致　目標１社				
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
目標		1社			
実績		0社			

４．風評の払拭に関する目標の達成状況

風評の払拭に関する目標①	設定期間	令和4年度	～	令和7年度	
風評被害払拭を図るため、東日本大震災前のH22年度 観光客数223,000人を目指す。					

目標達成度	従前値	目標値	実績値	実績値の根拠
89%	令和3年度	令和7年度	令和7年度	観光客入れ込み客数統計調査
（単位）	129,957	223,000	198,389	

風評の払拭に関する目標を変更した理由

風評の払拭に関する目標②	設定期間		～		要 変更理由

目標達成度	従前値	目標値	実績値	実績値の根拠
#DIV/0!				
（単位）				

風評の払拭に関する目標を変更した理由

風評の払拭に関する目標③	設定期間		～		要 変更理由

目標達成度	従前値	目標値	実績値	実績値の根拠
#DIV/0!				
（単位）				

風評の払拭に関する目標を変更した理由

風評の払拭に関する目標④	設定期間		～		要 変更理由

目標達成度	従前値	目標値	実績値	実績値の根拠
#DIV/0!				
（単位）				

風評の払拭に関する目標を変更した理由

５．総合評価

事業実施による評価

本事業の展開により、福島県只見町への観光客数は事業開始前の従前値と比較して約1.52倍へと大幅に増加し、確かな誘客成果を上げることができた。

目標として掲げた東日本大震災前の水準（年間223,000人）への回帰には至らなかったものの、4カ年におよぶ継続的な取り組みを通じて、確固たる地域誘客基盤と成長プロセスを構築した。

特に、「キッズスポーツ等体験交流事業」および「ウォーキングイベント」の2軸を中心に据えた施策は、今後の持続的な観光振興に向けた中核的な誘客モデルとして定着するに至っている。

〇令和4年度～5年度（事業初期・課題抽出）

令和4年度は将来的なオリンピック種目を見据えたニュースポーツ等のイベントを展開し、交流人口の拡大を図った。その柔軟な課題抽出に基づき、令和5年度からは更なる新規層開拓を目指して「ウォーキングイベント」を新規開催。初年度から多数の町外参加者を誘致し、施策の有効性を実証した。

〇令和6年度～7年度（施策の拡充と定着）

令和6年度以降、ウォーキングイベントは「只見の秋の風物詩」として地域に定着し、安定的な集客力を確立した。さらに同年度からは、当町の豊かな自然フィールドを活かした「キッズスポーツ等体験交流事業」を本格化。関東圏と地元の子どもたちの双方向の交流を創出し、次世代の関係人口拡大にも繋げた。

以上のことから、正しい情報発信と潜在的魅力の訴求を戦略的に進めた結果、本事業は震災以降の風評被害の払拭と地域への誘客促進に大きく貢献したものと総じて高く評価する。

【別紙２】

地域魅力向上・発信事業計画に基づく事業　評価報告書

１．基本情報

事業番号	事業名						
Ａ－１	自然首都只見（魅）力発信事業						
自治体名	経費区分（該当区分に○を入力）						
只見町	①情報発信事業				②外部人材活用		関連施設の改修
事業実施年度	ⅰ風評動向調査	ⅱ体験等企画実施	ⅲ情報発信コンテンツ作成	ⅳポータルサイト構築	ⅰ企画立案のための外部人材の活用	ⅱ地域の語り部の育成	
Ｒ４年度			○				

２．事業における目標と達成状況

アウトプット	アウトプットの達成状況
①プロジェクションマッピング ・戦後の日本の電力供給を支えた田子倉ダムをつくるために作られた只見線の復興 ・前夜祭と２日間の本番併せ、計３日間実施 ②オンラインツアー 只見町のアクティビティや事前・文化、只見線、雪まつりなどをテーマに４回実施し PR	①福島県下一の雪まつりである只見ふるさとの雪まつりの大雪像にて、コロナ禍により３年ぶりの開催となった雪まつりを祝い、只見線をテーマにプロジェクションマッピングを披露し、大盛況を納めた。前夜祭と本番２日間併せ、計３日間実施した。 ②オンラインツアー ・7 月 1 日（金）森と水に出会う旅～自然首都・只見（参加者 142 名） ・8 月 26 日（金）河井継之助終演の地を巡る旅（参加者 168 名） ・10 月 14 日（金）世界で最もロマンチックな鉄道の旅（参加者 212 名） ・1 月 20 日（金）冬の魅力とダムに沈んだ桃源郷のはなし（参加者 137 名）
アウトカム	アウトカムの達成状況
①プロジェクションマッピング 雪まつりイベント前回実施より来場者 10%アップ ②オンラインツアー ツアー参加者初回 100 名以上。以降回数を重ねるごとに 10%アップ	①前回実施がコロナ禍前の令和 2 年 2 月 8 日～9 日に実施した第 48 回で来場者 23,000 人。令和 5 年 2 月 11 日～12 日に開催した雪まつりでは、27,000 人となり来場者数は前回比 15%アップと目標達成となった。 ②上記の参加者数のとおり４回の合計 659 名となり、初回目標 100 名を大きく上回り、目標達成となった。

３．事業内容の詳細

具体的な取組内容の実績

１．プロジェクションマッピング実施業務

①実施期間：令和４年１２月１３日～令和５年２月２８日

②事業委託先：（福島県郡山市）株式会社ライトエージェンシー

③実施場所：只見駅前広場（雪まつり会場）

④精算払額：９,１３０千円

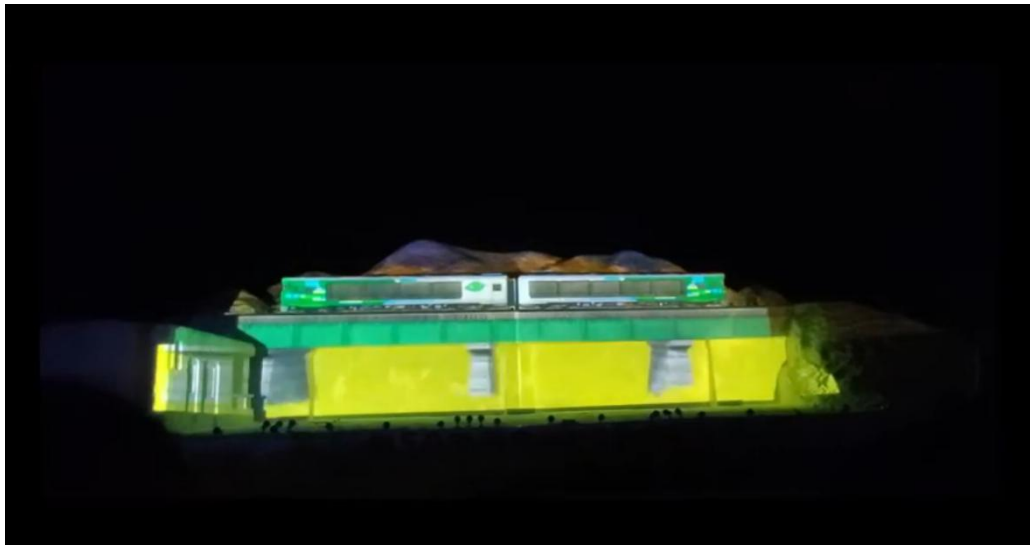
⑤実施内容：

令和５年２月 11 日～12 日（前夜祭は 10 日）に開催された「第 50 回 只見ふるさとの雪まつり」で、福島県内初となる「大雪像へのプロジェクションマッピング」を実施。令和４年年 10 月に JR 只見線が 11 年ぶりに全線運転再開したことを記念したプログラムとして企画。メインの大雪像には復活した「只見線車両」が作られ、夜間にはそこに只見の四季折々の自然や、叶津川橋梁を走る列車のイメージなどが美しい光と映像、そして迫力ある音楽とともに鮮やかに全３回投影した。

前夜祭：２月１０日（金）18：00～20：00

１日目：２月１１日（土）10：00～21：00

２日目：２月１２日（日）10：00～21：00　　**<u>３日間の来場者数：２７,０００人</u>**



＜大雪像に投影したプロジェクションマッピング＞

【別紙２】

具体的な取組内容の実績

２．オンラインツアー実施事業

①実施期間：令和４年５月２３日～令和５年３月３１日

②事業委託先：（東京都品川区）デクスター合同会社

③実施場所：只見町全域

④精算払額：１,５１８千円

⑤実施内容：オンラインツアー全４回実施（合計：659 名）

全４回のオンラインツアーでは、積雪３メートルを超える豪雪が育んだ伝統民芸や深い歴史、そして豪雨災害から奇跡の復活を遂げ、「世界一ロマンチック」と称される冬の JR 只見線。水墨画のように美しい白銀の絶景と、熱気あふれる「雪まつり」の魅力を紹介した。

〇第１回目　７月１日（金）20：00～21：30　森と水に出会う旅～自然首都・只見／ユネスコエコパークを訪ねて（参加者 142 名）

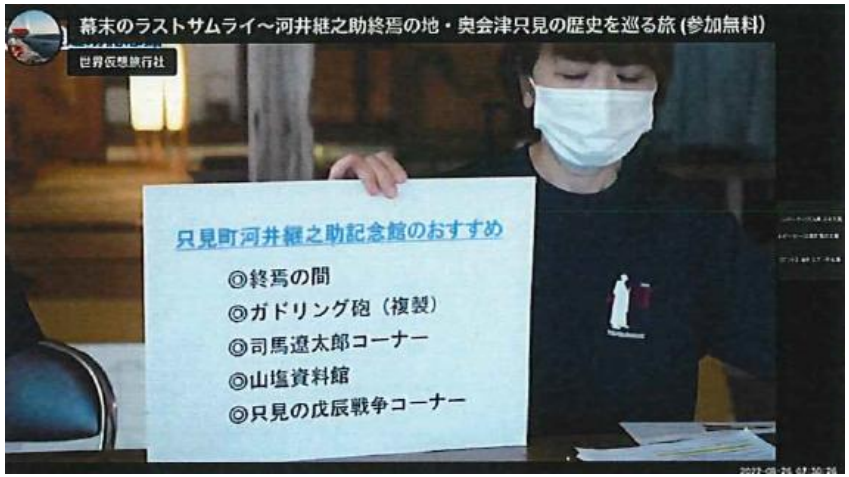
〇第２回目　８月 26 日（金）20：00～21：30　～幕末のラストサムライ～河井継之助終演の地奥会津只見町・歴史を巡る旅（参加者 168 名）

〇第３回目　10 月 14 日（金）20：00～21：15　お帰りなさい只見線「世界で最もロマンチックな鉄道」の旅の魅力と歴史（参加者 212 名）

〇第４回目　１月 20 日（金）20：00～21：15　奥会津・只見　冬の魅力とダムに沈んだ桃源郷のはなし（参加者 137 名）



＜第１回オンラインツアーの様子＞



＜第２回オンラインツアーの様子＞

【別紙２】

地域魅力向上・発信事業計画に基づく事業　評価報告書

１．基本情報

事業番号	事業名						
Ａ－１	自然首都只見（魅）力発信事業						
自治体名	経費区分（該当区分に○を入力）						
只見町	①情報発信事業				②外部人材活用		関連施設の改修
事業実施年度	ⅰ風評動向調査	ⅱ体験等企画実施	ⅲ情報発信コンテンツ作成	ⅳポータルサイト構築	ⅰ企画立案のための外部人材の活用	ⅱ地域の語り部の育成	
Ｒ５年度			○				

２．事業における目標と達成状況

アウトプット	アウトプットの達成状況
①プロジェクションマッピング ・只見ユネスコエコパークと世界遺産級のブナ林などの風景 ・前夜祭と２日間の本番併せ、計３日間実施 ②オンラインイベント <オンライン中継>YouTube を通して只見町よりライブ中継　４回実施 <オンラインイベント>専門家をゲストに招き、自然や民具などのテーマで開催　２回実施	①福島県下一の雪まつりである只見ふるさとの雪まつりの大雪像にて、只見ユネスコエコパーク登録１０周年記念のプロジェクションマッピングを実施。前夜祭と本番 2 日間併せ、計３日間実施した。 ②オンラインイベント <オンライン中継>全４回実施　　計 1284 回視聴（令和６年３月５日現在） <オンラインイベント>全２回実施　計 317 人参加
アウトカム	アウトカムの達成状況
①プロジェクションマッピング 雪まつりイベント前回実施より来場者 10%アップ ②オンラインイベント ツアー参加者初回 100 名以上。以降回数を重ねるごとに 10%アップ	①前回実施した第５０回で来場者 27,000 人。今回実施した令和６年２月 10 日～11 日の雪まつりでは、29,000 人となり来場者数は前回比 7%アップで目標達成とはならなかったが来場者数は増加し一定の効果があった。 ②上記のとおりオンライン中継４回とオンラインイベント２回の合計で 1601 名（中継視聴者も含む）となり、目標 725 名を上回り目標達成となった。

３．事業内容の詳細

具体的な取組内容の実績

１．プロジェクションマッピング実施業務

①実施期間：令和５年１２月１３日～令和６年２月２９日

②事業委託先：（福島県郡山市）株式会社ライトエージェンシー

③実施場所：只見駅前広場（雪まつり会場）

④精算払額：８,８００千円

⑤実施内容：

令和６年２月10日～１１日（前夜祭は９日）に開催された「第51回 只見ふるさとの雪まつり」で、今回のプロジェクションマッピングは全体を２部構成とし、第１部を「オペラ座」の世界、第２部を只見ユネスコエコパーク登録１０周年記念「只見ユネスコエコパークの自然と文化」をテーマに実施。大雪像に光と映像が投影され、幻想的な演出が披露された。

前夜祭：２月９日（金）18：00～20：00

１日目：２月１０日（土）10：00～21：00

２日目：２月１１日（日）10：00～21：00　　**３日間の来場者数：２９,０００人**



＜大雪像に投影したプロジェクションマッピング＞

【別紙２】

具体的な取組内容の実績

２．オンラインツアー実施事業

①実施期間：令和５年６月１３日～令和６年３月３１日

②事業委託先：（東京都品川区）デクスター合同会社

③実施場所：只見町全域

④精算払額：５,３４６千円

⑤実施内容：

今年度は、只見町オンラインイベントとオンライン中継の２構成で実施し、日本屈指の豪雪地帯である福島県只見町の「豊かな自然環境」「雪国の暮らし」「日本一とも称される民具カルチャー」「只見ふるさとの雪まつり」などを、自宅にいながらリアルタイムで体感できる参加型のイベントとして実施。

〇第１回目<オンライン中継>　７月 22 日（土）13：00～13：30　現地よりライブ中継！大自然と清流の絶景列車・夏の只見線に会いに行こう！！（114 回視聴）

〇第２回目<オンラインイベント>　８月 25 日（金）20：00～21：30　森と水のつながりを訪ねて～自然首都只見／秋の旅へ（参加者 144 名）

〇第３回目<オンライン中継>10 月 27 日（金）16：30～17：00　只見の秋・浪漫紀行～最後のサムライ・河井継之助終演の地～会津塩沢より中継（499 回視聴）

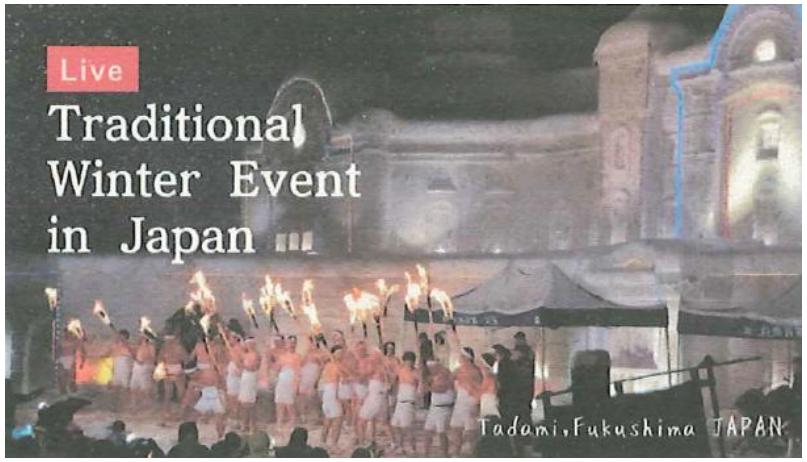
〇第４回目<オンラインイベント>　１月 12 日（金）20：00～21：15　失われゆく民具を守った町・只見～自然と暮らしの物語を訪ねる（参加者 173 名）

〇第５回目<オンライン中継>2 月 10 日（土）14：15～14：45　世界有数の豪雪地帯　奥会津・只見より雪まつりミニライブ（525 回視聴）

〇第６回目<オンライン中継>2 月 10 日（土）17：30～18：30　厄払いの儀・オンベの中継（146 回視聴）



＜第２回　オンラインイベントの様子＞



＜第６目　オンライン中継の様子＞

【別紙２】

地域魅力向上・発信事業計画に基づく事業　評価報告書

１．基本情報

事業番号	事業名						
Ａ－１	自然首都只見（魅）力発信事業						
自治体名	経費区分（該当区分に○を入力）						
只見町	①情報発信事業				②外部人材活用		関連施設の改修
事業実施年度	ⅰ風評動向調査	ⅱ体験等企画実施	ⅲ情報発信コンテンツ作成	ⅳポータルサイト構築	ⅰ企画立案のための外部人材の活用	ⅱ地域の語り部の育成	
Ｒ６年度			○				

２．事業における目標と達成状況

アウトプット	アウトプットの達成状況
①プロジェクションマッピング事業 ・只見町がロケ地として登場する映画『青春 18×2 君へと続く道』を題材に実施 ・前夜祭と２日間の本番併せ、計３日間実施 ②オンラインイベント事業 ・オンラインイベントの実施（講座、ツアー、現地レポート）　計４回 ・インフルエンサー招へい（台湾）　計１回 ③ラジオ放送事業／全国放送のラジオ番組にて全５回放送	①福島県下一の雪まつりである只見ふるさとの雪まつりの大雪像にて、映画『青春 18×2 君へと続く道』を題材にプロジェクションマッピングを実施。前夜祭と本番 ２ 日間併せ、計３日間実施した。 ②オンラインイベント <オンラインイベント>　全４回実施　 計 1,226 人参加 <インフルエンサー招へい>　全１回実施　計６名参加 ③9 月 5 日（木）～20 日（金）までに期間で５回放送
アウトカム	アウトカムの達成状況
①プロジェクションマッピング 　雪まつりイベント前回実施より来場者 10%アップ ②オンラインイベント 　参加者初回 100 名以上。以降回数を重ねるごとに 10%アップ ③ラジオ放送事業 ・全国放送のリスナー視聴 80 万人を目指す。	①前回実施した第５１回で来場者 ２９,000 人。今回実施した雪まつりでは、16,000 人となり来場者数は前回比-45%となり目標達成とはならなかった。理由は、会津全体が災害救助法の適用になるほどの大雪があったため、来場者が伸びなかった。 ②上記のとおりオンラインイベント４回とインフルエンサー招へいの合計で 1232 名（中継視聴者も含む）となり、目標 1761 名を上回ることはできず目標達成とならなかったが、安定的に視聴者数の確保ができた。 ③上記のとおり全５回の実施で、目標の 80 万人達成。

３．事業内容の詳細

具体的な取組内容の実績

１．プロジェクションマッピング実施業務

①実施期間：令和６年１１月１２日～令和７年２月２８日

②事業委託先：（福島県福島市）株式会社 日進堂印刷所

③実施場所：只見駅前広場（雪まつり会場）

④精算払額：８,２２８千円

⑤実施内容：

令和７年２月７日（前夜祭）～9 日に開催された「第 52 回 只見ふるさとの雪まつり」にて、大雪像プロジェクションマッピングを実施。今回のテーマは、只見町がロケ地として登場する日台合作映画『青春 18×2 君へと続く道』。作中に登場する台湾のお寺「大崗山超峰寺（だいこうざんちょうぶじ）」を再現した圧巻の大雪像を舞台に、ダイナミックな映像演出を繰り広げた。映画を思い起こさせる印象的なシーンの数々をはじめ、只見の豊かな自然、歴史、伝統文化などの要素を織り交ぜたストーリーを展開。雪景色の中に光と影が織りなす幻想的な空間が創り出され、お祭りの夜を華やかに盛り上げた。

前夜祭：２月７日（金）18：00～20：00

１日目：２月８日（土）10：00～21：00

２日目：２月９日（日）10：00～21：00　　**<u>３日間の来場者数：１６,０００人</u>**



＜大雪像に投影したプロジェクションマッピング＞

具体的な取組内容の実績

２．オンラインツアー実施事業

①実施期間：令和６年５月３０日～令和７年３月２１日

②事業委託先：（東京都品川区）デクスター合同会社

③実施場所：只見町全域

④精算払額：4,950 千円

⑤実施内容：

今年度は、映画「青春 18×2　君へと続く道」を起爆剤に、ロケ地巡礼などを企画した他、只見町の魅力である自然・文化にも触れる企画等を行った。

<オンラインイベント>

〇第１回目　７月 12 日　映画「青春 18×2　君へと続く道」ロケ地巡礼・オンラインツアー（参加者 152 名）

〇第２回目　８月９日　【オンライン講座】植物学の専門家にきく・森に出会う旅へ「自然首都・只見」　（参加者 154 名）

〇第３回目　11 月 20 日　奥会津の着る民具～「民具の聖地」に学ぶ、知恵と工夫・自然との暮らし（参加者 120 名）

〇第４回目　２月８日　【現地レポート】白銀の世界！奥会津・只見より雪まつり会場から生中継（約 800 回視聴）※令和７年３月初旬時点

<インフルエンサーの招へい>

〇参加者：台湾人インフルエンサー　２名　カメラマン、コーティネーター、プロモーター２名、　合計６名

〇招へい日：11 月 27 日～29 日

〇訪問先：町内の主要観光スポット、宿泊施設、体験アクティビティ等

<その他>

ファンコミュニティ改善事業、イベント等広報・周知作業、町の情報発信等支援等も併せて実施し、国内外への SNS 情報発信等を強化した。



＜第２回　オンライン講座の様子＞

３．ラジオ放送実施事業

①実施期間：令和６年７月８日～令和６年１２月２７日

②事業委託先：（東京都文京区）一般社団法人 日本ウオーキング協会

③実施場所：只見町全域

④精算払額：1,995 千円

⑤実施内容：

展開期間：９月５日（木）～20 日（金）

放送局：ニッポン放送

<只見町インフォメーション　５回>

放送日：１回目　９月５日（木）９時 52 分 38 秒～９時 54 分 38 秒

２回目　９月９日（月）９時 51 分 24 秒～９時 54 分 24 秒

３回目　９月 11 日（水）９時 52 分 26 秒～９時 54 分 26 秒

４回目　９月 17 日（火）９時 52 分 35 秒～９時 54 分 35 秒

５回目　９月 20 日（金）９時 52 分 32 秒～９時 54 分 32 秒

<只見町 20 秒スポット CM>

20 秒×1 タイプ「福島県只見町 PR 編」

期間：９月５日（木）～20 日（金）

本数：30 本



４．大型 LED ビジョン放映業務

本町とふるさと交流都市提携をしている千葉県柏の柏駅東口にある大型 LED ビジョンを活用し、本町の PR 発信をすることにより、柏市民及び駅を利用する多くの方々に福島県只見町の安全性を伝え、風評被害の払しょくに繋げる。

①実施期間：令和６年６月６日～令和６年１１月２９日

②事業委託先：（千葉県柏市）株式会社 星広告

③実施場所：千葉県柏市 柏駅東口

④精算払額：880 千円

⑤実施内容：

放映期間：7 月 16 日～10 月 15 日（3ヶ月）

放送内容：①JR 只見線編 15 秒

②食編 15 秒

③絶景編 15 秒

放映頻度：15 秒×6 回／1 時間あたり（毎日 6：00～24：00（18 時間））

15 秒×108 回／1 日あたり



<柏駅前大型 LED ビジョンの様子①>



<柏駅前大型 LED ビジョンの様子②>

【別紙２】

地域魅力向上・発信事業計画に基づく事業　評価報告書

１．基本情報

事業番号	事業名						
Ａ－１	自然首都只見（魅）力発信事業						
自治体名	経費区分（該当区分に○を入力）						
只見町	①情報発信事業				②外部人材活用		関連施設の改修
事業実施年度	ⅰ風評動向調査	ⅱ体験等企画実施	ⅲ情報発信コンテンツ作成	ⅳポータルサイト構築	ⅰ企画立案のための外部人材の活用	ⅱ地域の語り部の育成	
Ｒ７年度			○				

２．事業における目標と達成状況

アウトプット	アウトプットの達成状況
①プロジェクションマッピング事業 ・八十里越道路開通から始まる新たな交流を題材に実施 ・前夜祭と２日間の本番併せ、計３日間実施 ②オンラインイベント事業 ・ショートドラマ８本制作 ・オンラインイベントの実施　計２回 ③ラジオ放送事業／全国放送のラジオ番組にて全４回放送	①福島県下一の雪まつりである只見ふるさとの雪まつりの大雪像にて、八十里越道路開通から始まる新たな交流を題材にプロジェクションマッピングを実施。前夜祭と本番 2 日間併せ、計３日間実施した。 ②オンラインイベント <ショートドラマ>　８本制作　動画再生回数約 150 万回（令和８年３月初旬） <オンラインイベント>　全２回実施　合計：440 名参加 ③9 月 1 日（月）～4 日（木）までに期間で 4 回放送
アウトカム	アウトカムの達成状況
①プロジェクションマッピング 雪まつりイベント前回実施より来場者 10%アップ ②オンラインイベント 参加者初回 100 名以上。以降回数を重ねるごとに 10%アップ ③ラジオ放送事業 ・全国放送のリスナー視聴 80 万人を目指す。	①前回実施した第 52 回で来場者 16,000 人。今回実施した雪まつりでは、25,000 人となり来場者数は前回比 36%アップとなり目標を達成。 ②上記のとおりショートドラマ 8 本制作とオンラインイベント 2 回の合計で 150,440 名となり、目標 1355 名を上回り目標達成となった。 ③上記のとおり全 4 回の実施で、目標の 80 万人達成。

３．事業内容の詳細

具体的な取組内容の実績

１．プロジェクションマッピング実施業務

①実施期間：令和７年１１月２５日～令和８年２月２７日

②事業委託先：（福島県郡山市）株式会社ライトエージェンシー

③実施場所：只見駅前広場（雪まつり会場）

④精算払額：８,２０６千円

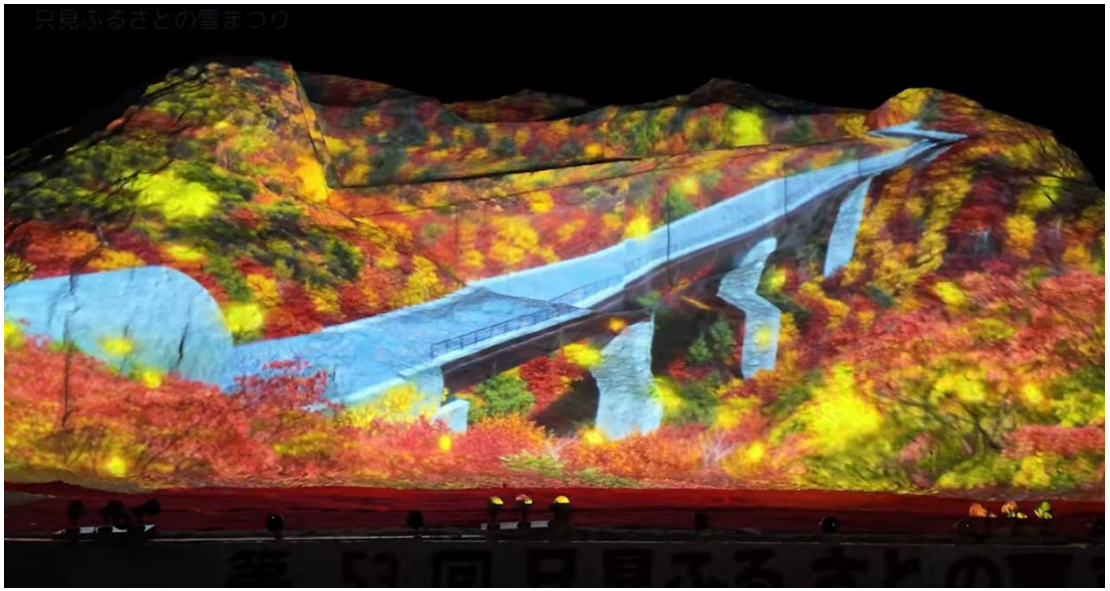
⑤実施内容：

令和 8 年 2 月 13 日（前夜祭）～15 日に開催された「第 53 回 只見ふるさとの雪まつり」にて、大雪像プロジェクションマッピングを実施。今回のテーマは、国道 289 号「八十里越道路」の開通と新たな交流をメインテーマに描かれた。只見町と新潟県三条市を結び、2027 年夏に暫定開通を迎える「八十里越道路」をモチーフに、険しい山々とそこに架かる巨大な橋が立体的な 3D 映像で大雪像に浮かび上がり会場を沸かせた。

前夜祭：２月 13 日（金）18：00～20：00

１日目：２月 14 日（土）10：00～21：00

２日目：２月 15 日（日）10：00～21：00　　**<u>３日間の来場者数：25,０００人</u>**



＜大雪像に投影したプロジェクションマッピング＞

具体的な取組内容の実績

２．オンラインツアー実施事業

①実施期間：令和７年６月１７日～令和８年３月２０日

②事業委託先：（東京都品川区）デクスター合同会社

③実施場所：只見町全域

④精算払額：５,７９９千円

⑤実施内容：

<ショートドラマ制作>

〇動画構成：ショートドラマ８本×各話約３分

〇作品タイトル：「きてけやれ！」

〇撮影日程：令和７年９月 23 日～26 日

〇主なロケ地：只見線沿線、只見駅、只見荘、町内観光スポット、田子倉ダム等

<オンラインイベント>

〇第１回目　12 月　民具と素材と美～「用の美」を訪ねる旅へ　（参加者 202 名）

〇第２回目　３月　世界と比べてわかる「日本の森」～森がわかると旅が楽しい！植物のはなし（参加者 238 名）

<その他>

SNS 運用、Web 告知等を実施した。



<オンラインイベントの様子>



<ショートドラマ>

３．ラジオ放送実施事業

①実施期間：令和７年６月 20 日～令和７年１２月 26 日

②事業委託先：（東京都文京区）一般社団法人 日本ウオーキング協会

③実施場所：只見町全域

④精算払額：1,864 千円

⑤実施内容：

<只見町の魅力情報発信　４回>

展開期間：９月１日（月）～4 日（木）

放送局：J-WAVE

番組名：PLENUS RICE TO BE HERE

ナビゲーター：山口謡司（やまぐち ようじ）氏

内　容：食事を通じて、各地に伝わる日本文化を紐解く番組



山口 謡司氏

放送日：１回目 ９月１日（月）15 時 10 分～15 時 20 分（内、約６分 30 秒） ⇒只見で出会った懐かしいポン菓子

２回目 ９月２日（火）15 時 10 分～15 時 20 分（内、約６分 30 秒） ⇒只見で見つけた「なめこ缶」

３回目 ９月３日（水）15 時 10 分～15 時 20 分（内、約６分 30 秒） ⇒絶品！南郷トマトジュース

４回目 ９月４日（木）15 時 10 分～15 時 20 分（内、約６分 30 秒） ⇒かっぱらいながら釣るイワナ

● 9月1日(月) 放送時間:15時10分～15時20分(内:約6分30秒程度)

EP. 483　其ノ一 :ぽんせんうめえぞ 弾ける美味しさを発見！

福島県の南会津にある只見町に行って来ました。自然に囲まれながらホタルが飛ぶ姿を見ました。
沢を歩き、川で泳いだあと、夏目漱石の「漱石」というペンネームについて思いを馳せました。
その理由は？只見では、懐かしいポン菓子にも出会いました。

● 9月2日(火) 放送時間:15時10分～15時20分(内:約6分30秒程度)

EP. 484　其ノ二 :つぼみなめこ ひらきなめこ その違いは？

只見町で見つけた「なめこ茸」の缶詰。よく見ると「ひらき」と「つぼみ」の2種類がありました。
その美味しさの違いとは？そして、只見で感じて欲しいのは「暮らし」、
そこには都会にはない”ゆったりとした時間”が流れています。

● 9月3日(水) 放送時間:15時10分～15時20分(内:約6分30秒程度)

EP. 485　其ノ三 :唇よせれば 恥ずかしトマト 60年の歳月をかけて生まれた格別の味とは？

只見町の南郷トマトは、60年の歳月をかけて試行錯誤して生まれました。
そんな南郷トマトを使ったトマトジュースが絶品です。
実は、夏トマトと秋トマトを使ったトマトジュースがあることを発見、その違いとは？

● 9月4日(木) 放送時間:15時10分～15時20分(内:約6分30秒程度)

EP. 486　其ノ四 :かっぱらいながら釣るイワナ ただいま！只見

一両編成の只見線。これを目当てに只見に来るリピーターも多いとか。
森の中をゆっくり走って行きます。昔はこの辺りで桑を育てていたそうです。
そんな自然の中で「かっぱらい」といえば？

【別紙２】

地域魅力向上・発信事業計画に基づく事業　評価報告書

１．基本情報

事業番号	事業名						
Ａ－２	只見ユネスコエコパーク・ワークスポーツ体験交流事業						
自治体名	経費区分（該当区分に○を入力）						
只見町	①情報発信事業				②外部人材活用		関連施設の改修
事業実施年度	ⅰ風評動向調査	ⅱ体験等企画実施	ⅲ情報発信コンテンツ作成	ⅳポータルサイト構築	ⅰ企画立案のための外部人材の活用	ⅱ地域の語り部の育成	
Ｒ４年度		○					

２．事業における目標と達成状況

アウトプット	アウトプットの達成状況
①キッズスポーツ（ニュースポーツ体験等）体験交流事業 ・年１回の実施 ②自然首都只見グリーンワーケーション等推進事業 ・企業ワーケーションの誘致イベントへの参加（３回）	①8 月 27 日～28 日に実施 ②企業ワーケーションの誘致イベントに全３回参加
アウトカム	**アウトカムの達成状況**
①キッズスポーツ（ニュースポーツ体験等）体験交流事業 ・目標３０名の参加 ②自然首都只見グリーンワーケーション等推進事業 ・企業ワーケーションの誘致　目標１社	①スパイクバレーボールやフレスコボールなどのニュースポーツ体験を実施し、計 113 名となり目標を達成。 ②誘致イベントに全３回に参加したが、結果０件のであったため目標達成ならず。

３．事業内容の詳細

具体的な取組内容の実績

１．キッズスポーツ（ニュースポーツ体験等）体験交流事業実施業務

①実施期間：令和４年６月２８日～令和５年３月３１日

②事業委託先：（神奈川県横浜市）ラウンドネット湘南

③実施場所：只見町内全域

④精算払額：1,２77 千円

⑤実施内容：

只見町のサンドバレーコートを有する亀岡スポーツパークにて、将来オリンピック種目となる可能性があるスポーツ「ラウンドネット」と「フレスコボール」等のニュースポーツを展開し、交流人口の拡大を図った。

・8 月 27 日： いわなの里／森の中でのニュースポーツ体験、フォレストセラピー、昼食、釣り体験（参加者：16 名）

・8 月 27 日： 恵みの森／ブナ林の沢でシャワートレッキング（参加者：16 名）

・8 月 28 日： 亀岡スポーツパーク／ニュースポーツ体験交流（スパイクボール体験、フレスコボール体験）、ビーチバレーに参加した方などと体験交流（参加者：41 名）

・8 月 28 日： スパイクボール第１回只見カップ（参加者：10 組 20 名）※関東地区以外では初めての大会

・8 月 28 日： フレスコボール第１回只見カップ（参加者：10 組 20 名）※関東地区以外では初めての大会

<当日の参加者数 113 名>



<大会の様子>



<大会パンフレット>

具体的な取組内容の実績

２．ワーケーション等誘致業務

①実施期間：令和４年５月３０日～令和５年３月３１日

②事業委託先：（徳島県海部郡美波町）株式会社あわえ

③実施場所：只見町全域

④精算払額：7,788 千円

⑤実施内容：

本事業は自然との共生をテーマとした生活と生物多様性などの学びの環境を活かしたワーケーション等を都市部企業に提供し、自然環境の中でのオンライン環境の整った施設において仕事をするワーケーション等の場を都市部の方に提供する。只見町の地域資源（地域課題、教育機関など）を洗い出し、その地域資源に関連した誘致すべき企業を選定し、進出した際の「メリット」を明確化する。

＜現地ヒアリング＞

・8 月 4 日～5 日、6 箇所（只見町農林建設課、イワナの里、ねっか、TCC、メーデルリーフ、薪エネルギー推進室）

・9 月 8 日～14 日、2 箇所（地元農家荒川氏、新国農園）

＜マッチングイベントの出展＞

・10 月 13 日（木）13：00～15：00　聴講者数：140 社　商談者数：12 社

・11 月 16 日（水）13：00～15：00　聴講者数：215 社　商談者数：11 社

・1 月 25 日（水）13：00～15：00　聴講者数：223 社　商談者数：12 社

＜結果＞

・12 月に 3 社の視察を受け入れたがつながりまでには至らずとなった

＜その他＞

誘致戦略書の策定

プレゼン資料制作



＜マッチングイベントの様子＞

【別紙２】

地域魅力向上・発信事業計画に基づく事業　評価報告書

１．基本情報

事業番号	事業名						
Ａ－２	只見ユネスコエコパーク・ワークスポーツ体験交流事業						
自治体名	経費区分（該当区分に○を入力）						
只見町	①情報発信事業				②外部人材活用		関連施設の改修
事業実施年度	ⅰ 風評動向調査	ⅱ 体験等企画実施	ⅲ 情報発信コンテンツ作成	ⅳポータルサイト構築	ⅰ 企画立案のための外部人材の活用	ⅱ 地域の語り部の育成	
Ｒ５年度		○					

２．事業における目標と達成状況

アウトプット	アウトプットの達成状況
①ウォーキング等体験交流事業 ・年１回の実施	①令和 5 年 10 月 28 日（土）に実施
アウトカム	**アウトカムの達成状況**
①ウォーキング等体験交流事業 ・目標 150 名の参加	①目標 150 名に対し、当日は 154 名となり目標を達成。

３．事業内容の詳細

具体的な取組内容の実績

１．ウォーキング等体験交流事業実施業務

①実施期間：令和５年６月２７日～令和６年３月３１日

②事業委託先：（東京都文京区）一般社団法人 日本ウオーキング協会

③実施場所：只見町内全域

④精算払額：1,672 千円

⑤実施内容：

紅葉シーズンに開催する自然満喫・地域密着型のウォーキングイベント。ユネスコエコパークに登録されている只見町の豊かな自然と美しい紅葉に包まれながら、ダム湖周辺や町内を歩くことができる。チェックポイントやゴール後には、美味しい只見の新米や地域の特産品を味わえる楽しみがある。

・開催日：令和５年 10 月 28 日（土）

・開催場所：只見駅前広場を発着

・コース：①7km コース／スタート 11:00～ゴール 14：30

②5km コース／スタート 11:30～ゴール 14：30

・天　候：曇り

・参加人数：7km コース／102 名

5km コース／52 名

・チェックポイント：３ヶ所



<大会の様子>



<コース>

【別紙２】

地域魅力向上・発信事業計画に基づく事業　評価報告書

１．基本情報

事業番号	事業名						
Ａ－２	只見ユネスコエコパーク・ワークスポーツ体験交流事業						
自治体名	経費区分（該当区分に○を入力）						
只見町	①情報発信事業				②外部人材活用		関連施設の改修
事業実施年度	ⅰ風評動向調査	ⅱ体験等企画実施	ⅲ情報発信コンテンツ作成	ⅳポータルサイト構築	ⅰ企画立案のための外部人材の活用	ⅱ地域の語り部の育成	
Ｒ６年度		○					

２．事業における目標と達成状況

アウトプット	アウトプットの達成状況
①キッズスポーツ体験交流事業 ・年１回の実施 ②ウォーキング等体験交流事業 ・年１回の実施	①9 月 21 日（土）～23 日（月・祝）の 2 泊 3 日で実施 ②令和 5 年 10 月 28 日（土）に実施
アウトカム	**アウトカムの達成状況**
①キッズスポーツ（ニュースポーツ体験等）体験交流事業 ・目標 30 名の参加 ②ウォーキング等体験交流事業 ・目標 200 名の参加	①目標 30 名に対し、当日は 17 名となり目標を上回ることはできなかったが、只見町内の子ども 14 名と交流を深めた。 ②目標 200 名に対し、当日は 207 名となり目標を達成。

３．事業内容の詳細

具体的な取組内容の実績

１．ワークスポーツ体験交流事業実施業務

①実施期間：令和６年７月３日～令和６年 12 月 27 日

②事業委託先：（東京都文京区）一般社団法人 日本ウオーキング協会

③実施場所：只見町内全域

④精算払額：3,194 千円

⑤実施内容：

＜①キッズスポーツ等体験交流事業＞

・開催日：９月 21 日（土）～23 日（月・祝）

・開催場所：只見町内全域

・宿泊場所：森林の分校ふざわ

・参加人数：１７名（首都圏の子どもたち）※只見町内の子どもたちは１４名参加

・内　容：「キッズスポーツ体験交流」は、都市圏と只見町の小学生がユネスコエコパークの豊かな自然の中で寝食やアクティビティを共にする交流事業。期間中は元プロ野球選手などの特別講師によるスポーツ体験や、廃校を活用した宿泊施設「森林の分校ふざわ」での共同生活を楽しむことができた。また、地元只見の小学生は日帰りで合同交流プログラムに参加することが可能で、都市部の子どもたちとの交流を深めた。



＜開校式の様子＞



＜スポーツちゃんばらの様子＞

<②ウォーキングイベント事業実施業務>

・開催日：令和５年 10 月 28 日（土）

・開催場所：只見駅前広場を発着

・コース：①7km コース／スタート 11:00～ゴール 14：00

②5km コース／スタート 11:30～ゴール 14：00

・天　候：曇り

・参加人数：7km コース／113 名

5km コース／94 名

・チェックポイント：３ヶ所

・内　容：葉シーズンに開催する自然満喫・地域密着型のウォーキングイベント。ユネスコエコパークに登録されている只見町の豊かな自然と美しい紅葉に包まれながら、ダム湖周辺や町内を歩くことができ、チェックポイントやゴール後には、美味しい只見の新米や地域の特産品を味わい多くの参加者が楽しんでいた。



<大会の様子※チェックポイント>



<コース>

【別紙２】

地域魅力向上・発信事業計画に基づく事業　評価報告書

１．基本情報

事業番号	事業名						
Ａ－２	只見ユネスコエコパーク・ワークスポーツ体験交流事業						
自治体名	経費区分（該当区分に○を入力）						
只見町	①情報発信事業				②外部人材活用		関連施設の改修
事業実施年度	ⅰ風評動向調査	ⅱ体験等企画実施	ⅲ情報発信コンテンツ作成	ⅳポータルサイト構築	ⅰ企画立案のための外部人材の活用	ⅱ地域の語り部の育成	
Ｒ６年度		○					

２．事業における目標と達成状況

アウトプット	アウトプットの達成状況
①キッズスポーツ体験交流事業 ・年１回の実施 ②ウォーキング等体験交流事業 ・年１回の実施	①9 月 21 日（土）～23 日（月・祝）の 2 泊 3 日で実施 ②令和 5 年 10 月 28 日（土）に実施
アウトカム	**アウトカムの達成状況**
①キッズスポーツ（ニュースポーツ体験等）体験交流事業 ・目標 30 名の参加 ②ウォーキング等体験交流事業 ・目標 200 名の参加	①目標 30 名に対し、当日は 17 名となり目標を上回ることはできなかったが、只見町内の子ども 14 名と交流を深めた。 ②目標 200 名に対し、当日は 207 名となり目標を達成。

３．事業内容の詳細

具体的な取組内容の実績

１．ワークスポーツ体験交流事業実施業務

①実施期間：令和７年６月 17 日～令和７年 12 月 26 日

②事業委託先：（東京都文京区）一般社団法人 日本ウオーキング協会

③実施場所：只見町内全域

④精算払額：3,197 千円

⑤実施内容：

＜①キッズスポーツ等体験交流事業＞

・開催日：７月 23 日（水）～25 日（金）

・開催場所：只見町内全域

・宿泊場所：森林の分校ふざわ

・参加人数：10 名（首都圏の子どもたち）※只見町内の子どもたちは９名参加

・内　容：「キッズスポーツ体験交流」は、都市圏と只見町の小学生がユネスコエコパークの豊かな自然の中で寝食やアクティビティを共にする交流事業。期間中は元プロ野球選手などの特別講師によるスポーツ体験や、廃校を活用した宿泊施設「森林の分校ふざわ」での共同生活を楽しむことができた。また、地元只見の小学生は日帰りで合同交流プログラムに参加することが可能で、都市部の子どもたちとの交流を深めた。



＜恵みの森の様子＞



＜運動教室の様子＞

＜②ウォーキングイベント事業実施業務＞

・開催日：令和７年 10 月 25 日（土）

・開催場所：只見駅前広場を発着

・コース：①7km コース／スタート 10:30～ゴール 14：00

②5km コース／スタート 11:00～ゴール 14：00

・天　候：曇り

・参加人数：7km コース／151 名

5km コース／94 名

・チェックポイント：３ヶ所

・内　容：葉シーズンに開催する自然満喫・地域密着型のウォーキングイベント。ユネスコエコパークに登録されている只見町の豊かな自然と美しい紅葉に包まれながら、ダム湖周辺や町内を歩くことができ、チェックポイントやゴール後には、美味しい只見の新米や地域の特産品を味わい多くの参加者が楽しんでいた。



＜大会の様子※スタート＞



＜チェックポイントの様子＞